

<ゆたか荘>

『くりのき保育園』の園児と一緒に「芋ほり」しました!(^^)!

秋晴れの快晴のなか、くりの木ファームで育てていたさつま芋の収穫に保育園の子ども達がやってくるというので、喜び勇んで行ってきました♪ 可愛い子ども達が先生の指導のもと、大きく実ったお芋を一生懸命掘り出しているのを、一緒に手伝ったり、眺めたり…眺めたり…眺めたり…。。

「私は食べるん専門♪ 子ども達を見ての方が楽しい」と途中からは、見守り監督業に（笑）写真では自ら収穫したように映ってますが……”真実はいつもひとつ！”♪ 一生懸命収穫しましたとさ(*'艸`)



大輪の菊を観にみろく公園にお出掛けしてきたよ✿

さぬき市商工観光課が主催している菊花展を観賞しに、大川町のみろく公園にお出掛けしてきました!(^^)! 厚物の大菊や花火のような管物菊などが見事に咲き誇っており、ご利用者とともに「凄いなあ～」 「手間かけとる」等と感嘆の声を放ちながら鑑賞し、作り手さんが丹精込めて育てた菊に魅了されました(≧▽≦)

また、みろく公園は公園内の整備がされており、いつも休憩スペースに使わせてもらっていたホールも一新され、子ども達から老若男女集える場になっておりました(^^)/ そこで、おやつ休憩♪ ゆったりまったり(*'ω`) すると、自然にご利用者から歌声が♪ 一挙に休憩所が音楽ホールに代わり、みんなで手拍子を取りながら大合唱♪ 菊を観て、おやつでお腹が満たされ、そして歌をうたって気分があがり、心の大輪が満開で満たされた一時となりました(^^♪



紅葉シーズンにはちょっと早かったけど、ご家族と一緒にバス遠足に行ってきました🍁

今年のバス遠足は、「第一観光」様にリフト付きの観光バスをチャーターし、高松市塩江にある「ホテル セカンドステージ」様にお世話になりました(^^♪



自然の恵みとともに過ごす
ホテルセカンドステージ



毎年お世話になっている
リフト付きバス

参加者は、ご利用者18名、ご家族11名、職員12名の総勢41名！バス遠足は大勢のご利用者が外出するということで、行事担当職員が、下見とホテルの方や職員との打ち合わせを繰り返し、リスクマネジメントに配慮したうえでの実施となりますので、準備は正直大変です。が、それ以上に、ご利用者・ご家族の喜んでくれている表情が嬉しい(*'艸`)

施設から約45分のところにあるホテルは、各種イベントも行っているため、今回の記念写真を居室で飾り、帰荘後も写真を見てコミュニケーションが図りたいなと、昼食後よりフォトスタンド作りを予約しました♪

まず、ホテルに入ると、大きな和太鼓と鉄製の猪のモニュメントが出迎えてくれました📷 それぞれ写真撮影をしたり、売店で買い物したりとゆったりと過ごしていただきましたが、皆さん車酔いもなく、体調の変化もないようで、一安心♪

しばし休憩の後、食事会場に入ります(^^♪



(No. 2)

昼食会場の準備が整ったところで、会場入りすると食欲をそそる美味しそ～うな匂いとともに、“おごちそう”の数々がテーブルの上に並べられており、まず嗅覚と視覚を奪われ、一人鍋に火が入ると出汁の沸く音で聴覚までも(´▽`)実際の味は…最高！もうホント最高♪ 魚・肉・野菜料理の全てが美味しい◎ ご利用者も「味付けがとても良い」「残った汁やソースまで持って帰りたいくらいや」と沢山の料理を残すことなく、お皿まで食べてしまいそうな勢いでした(^^♪ ご家族の方も「大満足♪」「美味しかった」と大変喜んで下さりました(^^)/

私も美味しすぎて、ご飯をおかわり♪ (大きい声では言えませんが、4杯ほど(笑)) 腹が減っては戦は出来ぬですけど、食べ過ぎました💦



(No. 3)

午後からは会場を換え、ご利用者・御家族・職員が協力しながら「フォトスタンド作り」を行いました📷 木枠付きのホワイトボードに、色とりどりのガラススタイルを使用し、思い思いに飾りつけを施していきます。そして、なんと！このフォトスタンドには時計🕒とカレンダー📅が付いちゃいます(^^♪ 何気にクオリティー高いし、毎月末に翌月のカレンダーに変えていく作業も一緒に行えるといったプレゼント付(^_-)-☆ 関わりの時間が取れますねえ～♪

ご家族とご利用者が、「何色の（ガラススタイル）をどこに貼る」的な会話を交わしながらの作業光景を見てみると、微笑ましくて嬉しくなります(≧▽≦)

それを感じてか、カマキリさんも飛び入り参加(*'▽')





(No. 4)

そんなこんなで、いよいよ完成です!(^^)! 何でしょうか!? ファインダー越しに、皆さんの写真を撮っている
と勝手に達成感が得られてきました(*'艸`)

良いですね♪ 皆さん素敵です♪



(No. 5)

フォトスタンド作りも終わり、窓から外を見ると徐々に紅く色づきだした景色が広がっていました。緑や紅や黄のコントラストが、快晴の空の色とマッチし、気持ちを晴れやかにしてくれると共に心癒される一時を演出してくれているように感じました♪ いろんな家族のカタチはありますが、夫婦・親子とその人たちのこれまでの歩みはかけがいのないもの。言葉は無くても、いろんな会話をしているような錯覚を覚えます(≧▽≦)



(No. 6)

帰りのバスの中でも、疲れた表情はなく、あと少しで終わってしまう遠足を惜しむかのように、一緒に過ごしている『いま』を存分に楽しんでいる様子でもあり、どの方の表情をみても晴れ晴れとした素敵な表情に見えました(^^♪



(No. 7)

朝から夕方までの短い時間でしたが、天候にも恵まれ、心配していた事故も体調不慮の方もなく無事に外出することが出来ました(^^)/ ご利用者・ご家族の楽しんでいる表情や喜ばれている様子を見させていただくことが我々にとっては何よりの宝となります♪ 「出来ない」「無理」等といった壁は我々援助者が勝手に作り上げてしまうもの！ どうすれば出来るか？ できる可能性があるか？ を考えていくことで、今回の遠足のよう現実のものにしていくことが出来ます。施設を利用したことにより、人生に制限がかかってしまうといったことがないように、これからも柔軟な発想をもって取り組みを継続していきたいと思います！ 参加をいただきましたご家族、そしてご協力いただいたホテル セカンドステージ様、第一観光様 ありがとうございました m(_)_m



介護福祉士の受験資格である“実務者研修”を開講しています♪

今年の初の取り組みとして、「実務者研修」を開講しています！実務者研修は、介護福祉士の受験資格を得るために受講必須のものとなっているものです。基本は通信課程ですが、後半に介護過程の展開を正しく理解することを目的に、スクーリングを行っています。常日頃の業務において介護過程の展開を正しく理解し、根拠に基づくケアにあたることで、「生活の質の向上」「尊厳を支える」「自立（律）支援」「自己実現を支える」そして「福祉社会の創造」へと繋がるよう努めていける人材を育てていきたいと考えています(^^♪



のぞみを叶えよう！「自宅で育てた柿が実っていると思うから見に帰りたい」

「柿が育っているから・・・」といった話ではあるが、本心としては純粋に「自宅が見たい」「自宅に帰りたい」との思いがあると考え、キーパーソンである弟夫婦の協力を得ながら外出してきました(*'艸`)車で約1時間のところにある自宅へ到着するや否や近所の方々が集まってくださり、一変に明るく賑やかな外出になりました♪

仏壇参りができ近所の方とも会話を持つことができたことで、ご利用者の表情も明るく、心配事が少し軽減された様子が見受けられました。施設を利用しても、これまで築き上げた地域との関わりは継続していけるよう努めて参りたいと思います。



近隣の事業所との福祉避難所合同研修会

想定外の災害が起こる可能性がある昨今、福祉事業所は災害の際の「福祉避難所」としての役割を求められている。そのために、事前にシュミレーションし、行動の流れを確認する必要があるとの事で、さぬき市社会福祉協議会思いやりネットワーク連絡協議会が主催となり、研修会を開催致しました(^^♪ 流れとしては、掴めたように感じますが、実際には今回のシュミレーションのようにスムーズには行かないと思います。混乱・疲弊・落胆等の状況下で、如何に適切に行動することができるか。地域における一筋の光となれるよう、地域各事業所・関係機関と連携を図りながら体制を整えていきたいと思います！



※ 今月よりさぬき市立長尾小学校3年生と『けやき学習』で交流を図っています。初回は、車椅子体験。

2回目は施設見学、3回目の最終は小学生が考えるレクリエーションの実施を予定しております。

来月ホームページで交流状況を報告致しますので、お楽しみにしてください(^^♪